

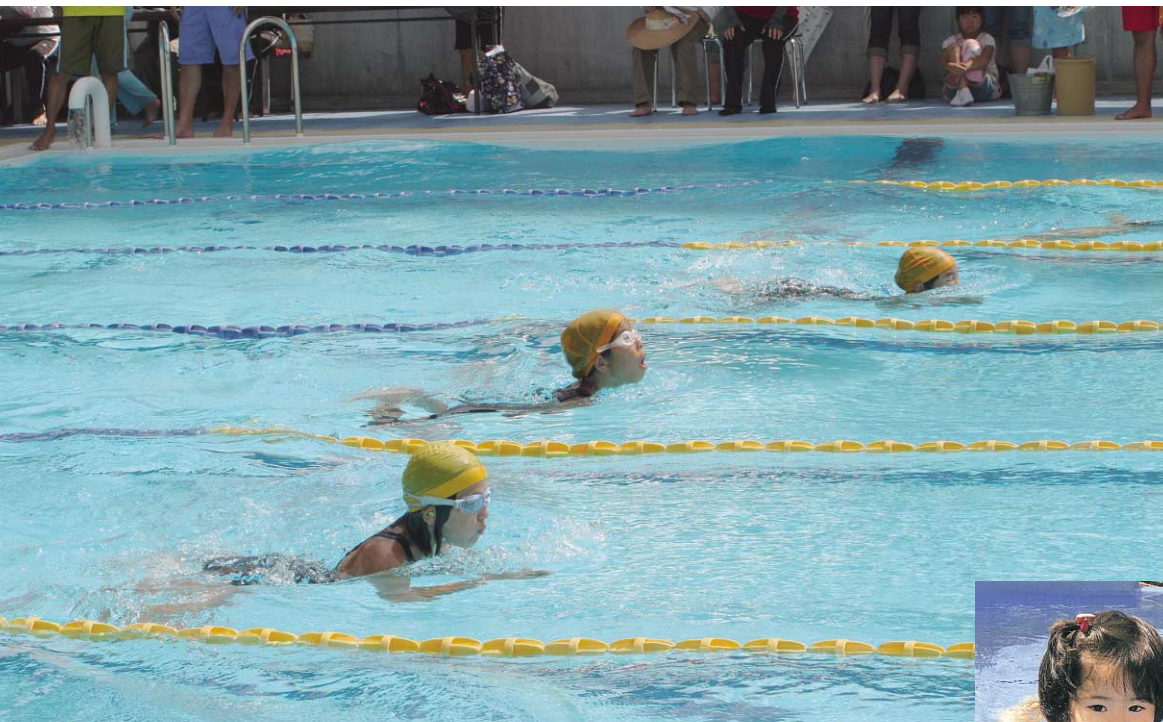


議 会

によどがわ

だより

2008.8
第12号



7月29日、水泳記録会が今年は別府小で、五校の5、6年生が参加し、盛大に行われた。



競泳？（名野川保育所）

六月定例会

茶が安くなった

ブランド化を 農協が確立していれば…3P

幼児教育は重要だ…4P

佐高通学者に援助を…7P

家庭学習が十分でない…9P

ヒマラヤ桜を植樹しては…14P

高知県仁淀川町議会

TEL 0889 (35) 0111 / FAX (35) 0571 / 発行人: 議長 若藤敏久 / 編集: 議会だより特別委員会 / 印刷: 資佐川印刷所

ここが聞きたい

Q & A

— 第3回（6月）定例会 —

6月定例会は、12日・13日に開催。町長提出の報告8件、条例改正、補正予算等7件、議員提案の専決事項の追加、意見書3件を可決。
一般質問は7人が登壇した。

報 告

■専決処分の報告

工事名 平成十九年度加
枝地区農地保全施設災
害復旧工事
契約の相手方
(株)上岡工務店

変更前の契約金額

五六四九万円

変更後の契約金額

五九一〇万一千三五〇円

変更理由

想定岩盤が深くアンカ
ーの増長のため
変更年月日

平成二十年六月五日

■条例の一部改正

地方税法の改正中、特
定の株式譲渡所得の特例
措置の廃止などのため

(可決 全員)

■国民健康保険条例の一部改正

高齢者の医療の確保に
関する法律の一部改正に
伴い、地方税法の一部が
改正され、四月一日より
後期高齢支援金等課税額

が設けられたため

(可決 全員)

■平成十九年度一般会計補正予算(第七号)

二億一三八万八千円
を追加し、総額を七五億
五三〇四万円とする。

(可決 全員)

■平成十九年度国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

三〇〇万二千円を追加
し、総額を一一億四二二
〇万円とする。

(可決 全員)

■平成十九年度国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定補正予算(第四号)

五七九万五千円を減額
し、総額を二億二四八〇
万五千円とする。

(可決 全員)

■平成二十年老人保健特別会計補正予算(第一号)

平成十九年度決算で、

歳入不足になることから、
平成二十年の歳入を繰
り上げ不足分に充てる。

(可決 多数)

■平成十九年度繰越明許費繰越計算書の報告

繰越額一億六七五一万
三千円とする。

■国民健康保険大崎診療所に勤務する医師の給与等に関する条例の一部改正

近年の医師不足に対応
し、所管病院の医師を確
保するため、平成十七年
に国家公務員の医師に係
る地域手当の規定が改正
されたことに伴い、それ
に準拠するため改正する
もの

(可決 全員)

■条例の一部改正

地方税法の一部改正に
より、ふるさと寄付金控
除制度、公的年金からの
特別徴収並びに株式の配
当所得等に対する課税特
例等について改正するも
の

(可決 全員)

■国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の一部改正により、国保税の税率及び税率改正に伴う軽減額の改正、特定世帯に対する平等割の軽減、減免要件の見直し並びに旧被扶養者に対する減免措置等について改正するもの

(可決 全員)

■平成二十年度一般会計補正予算(第一号)

二億二五九四万六千円を追加し、総額を六八億六五五八万二千円とする。

問 橋本議員

「仁淀川茶」戦略商品企画事業委託料は、不採択で減額だが、茶のブランド化は、町費で図れないか。

答 企画課長

合併町村地域資源活用事業(100%補助)は、全国で三十一地区が採択されたが本町は不採択となった。

町費を単純につき込むことでなく、現在、県産

茶 ブランド化を図れないか…橋本

品ブランド化の補助金100%、四〇〇万円限度の事業で確定の内示があり事業の展開を考えている。

問 大原議員

戦略商品企画事業の内容は。

答 企画課長

静岡ブランド茶の裏支えであった、旧三町村の茶を合併後、仁淀川茶と呼び、仁淀川流域が中国で一番の産地であり、仁淀川茶を全国に知ってもらう。

例えば贈答品、若者のプレゼント商品作りを目指す企画として考える。

問 大原議員

戦略商品企画は採択されなかったが、茶畑に行き、専門家にも聞き、つぶさに調べ具体策が必要と思う。

茶は高く売れなくなっ

た。ブランド化するため無農薬有機栽培の茶作りをしては。

答 町長

土佐茶は静岡の茶とブレンドされ、長い期間販売されてきた。ブランド化を農協自体が確立していれば、現在の状況とは違ったと思う。

無農薬、健康に適した茶と品種改良など企画課

では調べ、ペットボトルに替わる携帯茶なども模索している。

有機農業が重視されている。そういった面の指導と販売の研究もしていきたい。



茶の価格の暴落を農協の無策と決め付けるが、「丸投げ」してきた町に責任は無いのか。放棄された茶畑 (桜)

保育所 幼児教育は重要だ 教育長の考えを聞く…西森(常)

問 西森(常)議員

保育所の運営委託は初めて聞くが、合併協議会などで議論されて来たものか。

答 町長

合併時にはなかった。

問 西森(常)議員

経費的な問題でなく、幼児教育が評価されれば、過疎を止め、若者定住も図れるが。

答 副町長

幼児教育は重要と考えている。財政事情、職員の問題などを抱えている。受け皿を社会福祉協議会と考え、運営的、内容的にもより良い方向へ、保護者、議会と共に協議を進めたい。

問 西森(常)議員

幼児教育は町が生き残るためにも重要だ。

教育長の哲学を聞く。

答 教育長

全国小、中学校の学力状況の中で、幼児教育の大切さがクローズアップ

されている。

幼児時期が一番基本の年齢と考える。いかに学習習慣を着けるかで、小、中学校教育に影響する。



保育所の運営、管理を社協へ委託する計画だが内容が悪くなると被害を受けるのは幼児だが？名野川保育園児（ゆの森で）

鮎 湖産鮎の人気の高いが…農本

問 農本議員

資源保護で、町独自で鮎、ウナギを放流しているが、今年の実績は。

答 仁淀総合支所長

町単独では鮎が約二二六kgで九五万円、県の河川魚族保護会が約三四二kgで一四二万八千円。わんぱくカーニバル時に一〇〇kgで四五万六千円の放流予定。

問 農本議員

毎年、吉川産鮎は死に、去年は七月十五日には激減し、放流鮎は捕れず、地元遊魚者は愛媛県で、琵琶湖産鮎を多く捕ったと聞く。毎年同じ結果の内水面吉川産鮎の放流は、どぶへ捨てるようなものだが。

答 仁淀支所長

湖産鮎の人気の高いが、安全性が確認でき

許可が出れば放流したいと思う。研究所でリスク

が大きいと発表しており経過を見る。



吉川産鮎に比べて琵琶湖産鮎の人気の高い。(長者川)

問 福原議員

災害復旧の消耗品四〇九万円は燃料費、印刷製本費、修繕費などに分けるべきでないか。

答 仁淀地域振興課長

当初予算で災害復旧費八〇〇〇万円程経費を組んでいる。新たな被災で全体二億円の事業費となり人件費にも充てたが、国の査定後細分化する。

問 福原議員

簡易郵便局は直接郵政から受けることがわかっていて減額していないが、町が受け個人に報酬を払う形を取ったのか。

答 総務課長

当初に森山、安居簡易郵便局は非常勤報酬としているが、確定後補正減を考える。

(可決 全員)

■交通事故に係る和解

平成十八年三月三日に発生した仁淀中学校スクールバスによる交通事故の、損害賠償に関し和解するため。

問 農本議員

四万九千人の署名支援者への説明責任が支援する会にある。文書で経過説明を。

運転手に対する求償権は分離だが、委託会社への求償権は。

最高裁判断が出た場合の対応は。

答 総務課長

日を追ったメモ程度なら知らすことができる。

今回の和解案は、役場と原告の関係であり、それ以外の債権は発生しない。

すべて保険で対応する。

答 町長

最高裁の件は、コメントできない。

問 西森(常)議員

新聞を見て、運転手が悪かって一億円も払ったと思う人もいる。民事はこの形で終わったが、刑事はまだだ。誤解をうけないよう、周知を図れ。

答 総務課長

幹部会等を通じ、職員

にも周知したい。

(可決 多数)

■字の区域及び名称の変更

国土調査の実施に伴い、大字坂本地内の飛地(岩丸、土居)及び大字坪井川地内の飛地(大屋)の整理と、所有者からの要望により大字坪井川地区の小字の変更。

(可決 全員)

■医療事故に係る和解

平成二十年二月十三日に発生した医療事故の、損害賠償に関し和解するため。

(可決 全員)

議員発議

専決事項の指定追加

損害賠償額、和解で一件百万円以下のものは、町長の専決処分として認めるもの

(可決 全員)



幅70mの地滑りが発生した高瀬線(高瀬)